

～ここだけは押さえておきたい！風水のおうち選びのコツ～

風水開運コーディネーター 月華(つきか)

こんにちは！風水開運コーディネーター月華です。

あなたは今住んでいるおうちの環境がどれほどあなたに強い影響を与えているのかに気づいていますか？

人間は意識の約9割が無意識だと言われています。顕在意識はたったの1割なのです。

私たちは常に無意識的に毎日を生きています。

そのため環境の状態が情報としてダイレクトに脳の無意識層に落としこまれ、実際の行動や物の考え方を決定しています。

また目には見えないけれど「気」というエネルギーが私たちを取り巻き、環境の状態次第で受けることの出来る運氣そのもののレベルも違ってきます。

わたしはあなたが引っ越し先を決めるときに、人生をこれだけ大きく左右する環境選びを出来るだけよりよいものにして欲しい！

そんな気持ちでここだけはチェックを外して欲しくない風水ポイントに絞って、文章を書きあげました。

また、風水とはどんなものなのかを知るための足がかりにもしていただければ幸いです。

ではこれから、詳しく説明していきますね。

まず物件を探すときの最初のコツはなんといっても、周辺の環境を実際に見ることです。

風水でいちばん大切なのは何よりその土地の周囲の状態なのです。

いちばん良いのは物件周囲の地図をインターネットなどで入手して、候補物件の周囲をぐるぐる歩いてみることです。

そばに何があるのかどんな建物があるのかをつぶさにチェック出来ます。

そこでまずチェックすべきなのは・・・

●そばに嫌な感じを受ける建物がありますか

嫌な感じを受ける建物とは・・・

墓場、火葬場、葬儀場、刑務所、風俗系、化学工場、ガソリンスタンド、高圧鉄塔、変電施設、高速道路等です。また騒音の強い場所はよくありません。

イヤな感じ＝悪い気を受ける場所ということです。

悪い気を受けると、さまざまな運や人生の発展力が滞ります。

また上記のそばは脳にストレスを過度に与える場所でもあるので、脳の様々な機能も低下させます。

そういった意味でも住むのは出来るだけ避けたほうがよい場所となります。

上記にあげた物以外であなたがなんとなく周囲に嫌な感じを受けるものがあった場合も、自分の感覚を信じ避けた方がベストです。

●道路は土地とどんな風に面していますか

道路と土地との位置関係は風水上也とても重要です。

道路は土地に気を運んでくれる大切な場所です。

では出来るだけ避けたほうが良い場所はどんなケースかというと、道路から殺気をもろに受けるところです。

T字路の真正面、L字型道路の角の部分に土地がくる場合は、道路からの殺気を受けますのでその土地には出来れば住むのを避けましょう。

他に道路が弧を描いている外側に宅地がある、二又の道路の真正面に土地がある。

車がびゅんびゅんとたくさん通る交差点沿いに宅地があるケースも同様に殺気をうけます。

土地の周囲に3方向以上道路があると、車の交通状況にもよりますが土地から気が抜かれますのでこれも出来れば避けましょう。

最後に袋小路に面する土地は道が途中で終わっている土地なので、気の流れが淀み良い気をおうち自体が得にくくなります。

基本的な良い目安としては、宅地の周囲に2方向までの広めの幅の道路(車がゆとりをもって通れる程度の)があり、土地に道路が向かっていないことがポイントです。

次に周囲の環境をチェックしたら、玄関を見ます。

●玄関は道路がわを向いていますか

玄関は人間の脳や顔に対応しています。

玄関の状態が家への気(人間に必要なエネルギーのこと)の入り方が変わります。

まず一軒家であれば門(門柱)が道路に面していて、玄関が道路から見えるようにある事が大切です。

門は家への気の入り口なので門がしっかりした造りであればたくさんの気が門から入ってきます。

ただし、玄関が道路方向に向いているかでおうちに入る気の量は変わってきます。

玄関が道路から見えないと、気がおうちへ入っていきにくくなるのです。

結果、そこに住む方は徐々に気力が不足することとなり、家運も低下してしまうのです。

また、玄関は人間の顔に対応しますので玄関が道路がわを向くかどうかは社会性と関係します。

玄関が道路がわを向いていないと顔を社会に背けている形になるので、その家に住む方は社会性(集団生活をうまくやっていく能力)が低下しやすくなるのです。

マンション等の集合住宅ではエントランス(入り口)が重要です。

エントランスが一軒家と同じように公道に向いていないと社会性が低下しやすくなります。

マンションのエントランスを同じく人の顔と見なすのです。

また、道路からエントランスまでの状態で気をどれだけ建物内へ引き込めるのかが解ります。

エントランスが道路に面していてしっかりとした造りで高級感があればあるほど良いのです。

このようにエントランスや玄関と道路との関係性はおうちの風水状態の中で重要度がかなり高いのです。

次に間取りをみましょう。

●間取りに欠けのないおうちですか・玄関は欠けになっていないですか

「欠け」は家相でも有名な言葉で風水を知っている人であれば良く耳にする言葉です。

欠けは家の間取り図でいうと形の一部がへこんでいる状態、削り取られたような状態をいいます。

欠けは欠け込んでいる方位の気を低下させます。ですのでその方位の気を不足させるのです。

出来れば完全に欠けのない四角い形の家を選ぶのがベストです。

各方位には意味があり、欠けはそれらに対応する部分のエネルギーが低下していきます。

(各方位の欠けの意味は <https://www.japanesque-fusui.com/ishiki/17.html> をご参照く

ださい)

<欠けの出し方>

一辺の長さが三分の一以下の大きさ(三分の一ちょうども)の張りであればそこは「張り」です。

一辺の長さが三分の一の大きさを張りが越えれば張りの横の辺は「欠け」になります。ただし欠けている場所が一戸建ての場合は敷地内(庭やガレージなど)であると対処がしやすいので欠けていても気の不足は補いやすく、欠けとみなさないでよい場合もあります。

またマンション等であれば欠けている部分がバルコニー(ベランダ)であるか、欠けている部分に面している部屋が居室であれば、風水調整(気の不足を補う)のは簡単です。

ですのでこれらのおうちはどこかが欠けていても、住むおうち候補に入れてくださって良いです。

ただし、どのおうちでも玄関がかなり大きく欠け込んでいるおうちは、出来れば避けましょう。

玄関は家に気を呼ぶ大事な入り口なので、玄関が大きく引っ込んでいる形は外部から気を引き込みにくくなります。

また玄関は顔に対応しますので顔が世間から引っ込んでいるとみなし、やはり社会性は落ちやすくなります。(ただし一戸建てでは例外もあります)

次に個人の持つ気と家の気との相性をみます。

●家の持つ気とあなたの持つ気の相性は合いますか

まず、あなたの持つ気である本命卦を下記アドレスに飛んでご確認下さい。

<https://www.japanesque-fusui.com/honmeiki.html>

本命気がわかりましたら、あなたの持つ気(本命気)は東四命(ひがししめい)と西四命(にしめい)どちらかをチェックしましょう。

坎命、震命、巽命、離命・・・東四命

艮命、坤命、兌命、乾命・・・西四命

どちらの四命のグループかを覚えておきます。

次に家の持つ気(太極卦)の東四命、西四命をチェックします。

玄関の向いている方向(ドアのある方向)を確認しましょう。

※家の中心から見て玄関のある方位ではなく玄関の向き自体を見ます。

西向き、南向き、北西向き、北向き・・・東四命

北東向き、東向き、南東向き、南西向き・・・西四命

以上で、自分の持つ四命と家の持つ四命が解りましたね。

あなたと同じ四命同士のおうちであれば相性がよいので潜在力が発揮でき、気づきもたくさん得ることが出来ることとなります。(ただし他の風水状態次第にもよるのですが)

違う四命のおうちであれば相性が合わないとみなしますので、家の性質がうまく働かないとみなし潜在力の発揮にややブレーキがかかります。

出来るだけ同じ四命のおうちを見つけることが望ましいです。

ただし家族全員が同じ四命で有れば相性の良い家を選びやすいのですが、家族の四命が東と西にバラバラな場合は、家運を担う一家の主に相性が合うような住まいを出来る限り選ぶことが大切です。

ここまでチェック出来れば最終段階です。

● 玄関、寝室が本命卦で絶命にあたっていないかを最終確認

先に割り出した本命卦によりあなたの絶命気場(個人の最大凶方位)が、玄関や寝室になっていないのか確認します。

絶命気場は文字通り、生命力を奪う場所で、あなたをピンチに陥りやすくさせやすい気を持つ場所です。

寝室は他の部屋に移動可能なケースが多いのでまだ良いのですが、玄関は位置を変えることが出来ませんので、おうちに呼び込む気がご自分にとってマイナスのものとなってしまいます。

出来るだけ玄関が絶命気場にあたる家は住むのをやめたほうがいいのです。

(もちろん寝室も絶命気場にならないおうちを探しましょう)

では絶命方位を割り出していきましょう。

まず候補物件の間取り図の中心を割り出します。

(張りの部分は切り捨て、欠けは欠けの部分で足し角を出します)

次に各角となる場所から対角線上に線を引きます。交わる部分が中心です。

次に家の中心から磁北(方位磁石の指す北)をとり、(図面の北を用いる場合は6~7度西に傾け)線を引きます。

磁北の方位線から、22.5度ずつ両サイドに取り北の範囲を割り出します。

その後、各方位を45度ずつ区切ります。これで各方位は割り出せました。

次に下の図で絶命場をチェックします。あなたの本命卦の場所を見ましょう。

<本命卦による絶命の方位>

坎命(かんめい) 南西

坤命(こんめい) 北

震命(しんめい) 西

兌命(だめい) 東

巽命(そんめい) 北東

乾命(けんめい) 南

離命(りめい) 北西

艮命(ごんめい) 南東

候補先の物件の玄関や寝室がこの方位となっていないでしょうか。

他の凶方位であれば風水調整により悪い気を抑え込みやすいのですが、この気場だけはなかなかパワーを抑え込むのが難しいので、玄関や寝室に絶命気場があたりそうな場合は住むのを回避した方が無難です。

※ちなみに本命卦で東四命のグループの方はおうちの中心から見て、東、南東、南、北方位が良い気を得る方位です。(西、北西、北東、南西方位が凶方位)

反対に本命卦で西四命のグループの方は、西、北西、北東、南西方位が良い気を得る方

位です。(東、南東、南、北方位が凶方位)

これを覚えておくと、今のお部屋が家の中で良い方位なのか悪い方位なのかが解るので便利です。

玄関から主に気が家に入ってくるので、そのおうちの運気の状態が玄関の気場で決まるといっても過言ではありません。ですので、玄関は本命気で良い方位であることが最善です。

以上でチェック項目は終わりです。お疲れさまでした！

●補足内容 朝日や南の光はおうちに入りますか

太陽の光には人間にある種の作用を与える力があります。

まず朝日には人間の体内時計を整え、1日の生活を活力のあるものにしてくれる作用があります。

南の光(お昼前後の光)には家に強い陽の気を与え人間の脳を活性化し、あなたの創造性や積極性を高めてくれる作用があります。

朝日も入らず南の光も入らないのではその家の気は活性化しにくく、精神的・肉体的ダメージを受けやすくなります。西や北側にしか窓がない場合、気分が暗くなりやすいです。

ですから、朝日か南の光が最低入るおうちに住むことが大切になってくるのです。

いかかでしたか？

今回はどうしても知っていて欲しい部分に的をしぼり内容を書いてみました。
あなたが次に住むおうちを選ぶときの参考になることを深く祈っております。

どうしても回避出来なかったよくない部分は、風水調整で運気をアップさせることが出来ます
ので落ち込まないでくださいネ！

人生は諦めなければ必ずいずれ自分の望む方向へと導かれていくものなのです。

では素晴らしい人生を共にエンジョイしましょう♪

最後までお読みくださりほんとうにありがとうございました！

風水開運コーディネーター 月華（つきか）

風水環境科学研究所代表・松永修岳氏に師事し、風水鑑定士となる。

人生をより発展させるためにブロックとなる潜在意識の癖を手放し、エネルギーを高め
ワクワクしたハッピーな人生へシフトする風水調整スタイルをとっている。

根拠を出来るだけ説明すること・納得のいく家具配置を提案すること・心理学やスピリチュ
アルな観点からもアドバイスをすることを大切にしている。

メールアドレス tsukika@luna.biglobe.ne.jp

ホームページ「ジャパネスク風水.com」 <https://www.japanesque-fusui.com/>

メールマガジン

「月華の風水開運ルール！」 <https://www.mag2.com/m/0000194218>